

# 地域ネットワークニュース

～平成28年9月の勉強会のお知らせ & 8月の勉強会報告～

## 第224回 地域ネットワーク勉強会

### 障害児・者の地域生活支援を通じて感じたこと ～障がい福祉サービス事業者の立場から～

講師：ミナト介護サービスはさき 所長 仲村宏美 氏  
(障害者相談支援専門員、介護福祉士)

9月27日(火)

午後7時～午後9時

神栖市保健・福祉会館内  
参加費無料

近年では障害児童の福祉サービスが法制化されたり、障害福祉サービス利用者やそのご家族をサポートするケアマネジメントの仕組み(計画相談支援)が本格的に導入されたりするなど、制度改正と共に障害児・者の地域生活支援は充実してきていると言えます。

今回の勉強会では、ミナト介護サービスの仲村所長を迎え、神栖市における障害福祉サービスの現状をお話しいたします。同事業所は、神栖市内での福祉タクシー事業をきっかけに、ホームヘルプサービス、計画相談支援事業、放課後等デイサービスなど、時代の変化に合わせて事業を展開してきました。これらを開設した理由や利用者、その家族との関わりの中で感じた支援者としての思い、利用者と接する上で心掛けていることなどを率直に語ってくださいます。

障害者支援機関の方々にとっては思いを共有したり、今後の活動に活かしたりと、日頃の支援活動を振り返る機会となります。ご家族等障害者支援に関心のある方々も是非ご参加ください。



※当日は勉強会会場内に情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所のパンフレットやチラシ、研修会案内などありましたら是非ご持参下さい。ご参加頂く皆様からの情報をお待ちしています。

申込・問い合わせ先：神栖市社協 地域福祉推進センター 担当：三浦 電話 0299-93-0294

## 第223回 地域ネットワーク勉強会報告 平成28年8月26日開催 <参加者26名>

### 高次脳機能障害者への支援とポイント～支援機関の事例を通じて～

講師：ケアステーションポプラ 管理者 谷畑真理子 氏  
ケアステーションモリヤ 管理者 米澤 一郎 氏



高次脳機能障害は、交通事故や脳血管障害などにより脳の一部が損傷を受け、記憶や注意、行動、感情などの機能に障害が残る状態です。ケアステーションポプラでは、調理や清掃などの生活訓練や農作業、手工芸などの生産活動を通じて、高次脳機能障害の方が日常生活において充実感を高め、自己実現ができるように取り組んでいます。

「支援者は、目標をシートに記載し、具体的に示す、興味のある活動から提案し、モチベーションを高めるなど対象者の特性に合わせた関わりを行います。このようなきめ細やかな支援が対象者の自信となり、日々の生活の活力へ繋がっていきます。高次脳機能障害は、身体障害のように表面的には目立たず、本人も認識していない場合が多いため、目に見えづらい障害と言われていますが、周囲が障害を尊重することでその方の安心した暮らしになります。」とこれまでの支援をもとに伝えて頂きました。